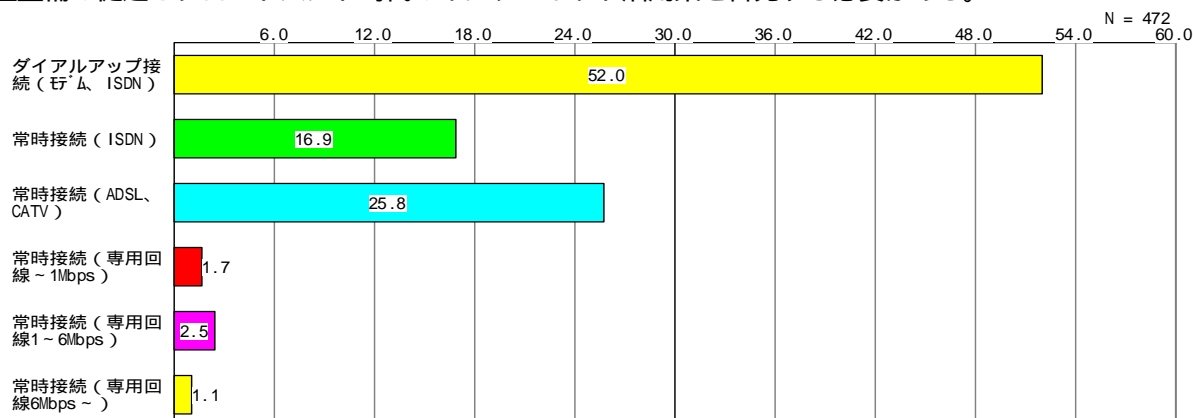


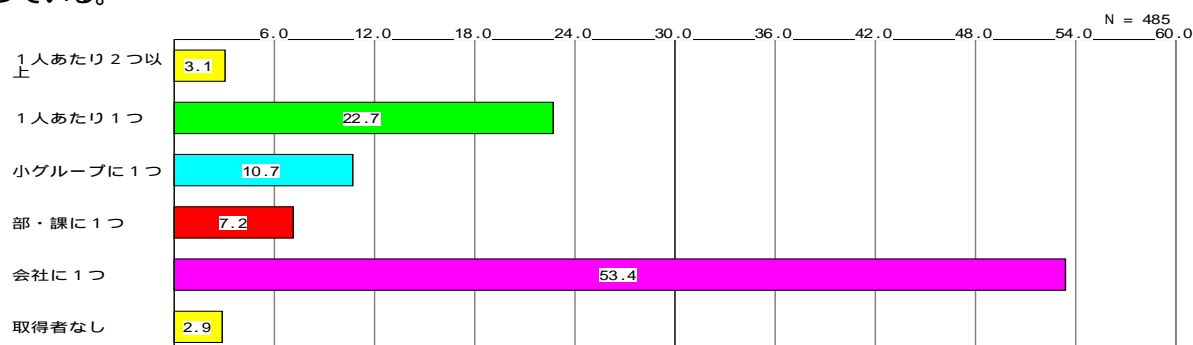
d . 接続方法

ダイヤルアップ接続（モデム、ISDN）が52.0%と過半数を占め、次いで常時接続（ADSL、CATV）25.8%、常時接続（ISDN）16.9%となっている。まだまだダイヤルアップ接続が多く、基盤整備の促進とブロードバンド時代のインターネット活用策を啓発する必要がある。



e . 電子メールアドレスの普及状況

会社に1つが53.4%と過半数を占め、次いで1人あたり1つ22.7%、小グループに1つ10.7%となっている。



f . 電子メールの活用方法

社外取引（見積、受発注）が38.1%と最も多く、次いでホームページ上からの問い合わせ用24.2%、全く活用していない21.3%となっている。各利用形態とも低位にあり、積極的な活用策を啓発する必要がある。

従業員規模別では、規模が大きくなるほど社内での事務連絡に多く使用されており、規模により社内LANの構築状況に格差が表れている。また、規模が大きいほど平均的に各種機能を利用していることが、数字上から把握できる。

